

# 磨き抜かれた 消防操法技術を競う

平成21年度  
関川村春季消防演習・ポンプ操法競技会

## 第6分団（九ヶ谷）が三連覇達成

五月十七日、関川村消防団の春季消防演習とポンプ操法競技会が、ふれあいど〜むで行われ、各分団の選手たちが日ごろ鍛えた消防操法技術や土気の高さを競い合いました。ポンプ操法競技会には、七つの分団から七チームが出場。夜間や早朝に訓練を重ねてきた団員たちは、指揮者の号令で一斉に操作に取り掛かり、機敏な動きでホース延長などの操法を繰り広げました。結果は、接戦の末に第六分

団が優勝し、三連覇を達成。六月二十八日、村上市（朝日地区）で開催される郡市操法競技会に出場します。

競技会成績

小型ポンプの部

優勝 第六分団（九ヶ谷）

第二位 第七分団（七ヶ谷）

第三位 第四分団（女川）

優秀選手賞

数字は分団。敬称略。

指揮者 近 和也（朴坂）

一番員 高橋正弘（大石）

二番員 堀 直樹（沢）

三番員 川又健一（鮎谷）



ポンプ操法競技会の開会式では、互いの健闘を誓い合った



小型ポンプの部優勝チーム  
第六分団選手 \*敬称略  
前列左から八幡忠隆（片貝）、  
新野太一（金丸）、後列左から  
菅原健（片貝）、伊藤浩照（間出）、伊藤祐太（沼）



会場のふれあいど〜むには、菅原修団長以下、二百八十八人の団員が出動・整列

